

平成20年 第3回幹事会議事録

日時：平成20年4月3日（木）午後6時30分～8時15分

*場所：東京知道会 西日暮里事務所

*議題

- (1) 50年記念史発行について
- (2) 「総会・同窓の集い」について 54年幹事学年の報告
- (3) 本学130年記念事業寄付に関する稲葉副会長提案
- (4) 会報委員長人事について
- (5) 各委員会報告（企画、組織、財務、会報、）
- (6) その他

●参加者：19名

館英雄（29）、高橋幸子（29）、稲葉正臣（30）、丹佐迦生（35）、
海老根宏（36）、小岩井忠道（39）、小貫裕文（40）、佐渡本真理子（41）、
菅井英夫（42）、助川裕（42）、高野宏彦（42）、荻野孝野（42）、植村滋（43）、
谷田海孝男（46）、江幡秀則（47）、桑原裕一（50）、笹嶋正（54）、
阿部鉄弥（55）、佐藤昌樹（55）、三ツ石浩（55）（敬称略）

●議題報告

1. 谷田海幹事長から、今年度幹事学年の3名が紹介された。
・阿部鉄弥（55）、佐藤昌樹（55）、三ツ石浩（55）
2. 小岩井幹事長挨拶
・50年記念史、多くの方の尽力で素晴らしいものができました。
お礼を述べたい旨話された。
3. 議事
(1) 50年記念史「旭輝く」送付等について 丹編集委員長
編集委員みなさんの頑張りで、50年史「旭輝く」が3月27日に刷り上りました。
「50周年記念」寄付者及び予約購入者については、3月28日に発送しましたので、
すでにお手元に届いているものと思います。

総経費は、刷り部数700、約440部の送料込み210万円に、消費税を加えた
220万5000円です。送付した440部については既に5000円の寄付金等（計220
万円）をいただいているので、今回の掛かりとトントンの勘定になります。
寄付金全体の約半分を使ったことになります。残り部数を例えば、同じく1部
5000円で頒布すれば、その分収入が増えます。

寄贈の対象は、写真を提供いただいた遺族、東京知道会会員外の講演者等と、
母校へ10部（1年生の8クラスに1冊ずつと校長室と図書館）、50周年記念同窓の
集いに参加いただいたうち知道会へ2部、そのほか水戸知道会、土浦水中一高会、
大洗知道会、大田一高京浜、土浦一高東進、日立一高東京同総会、茨城県東京事務所
は各1部、県立図書館、市立図書館は各2部の計23部を考えています。
後者については、事務局でお手配ください。

残りの 200 部については、次の 2 点を御検討下さい。①散逸しないよう担当者を決め、保存を含めた管理体制を整える、②幹事会等において、例えば総会時に実費等で頒布するなど、若い年次の方々に読んでもらう工夫をする。

又、寄付金の用途のひとつに、会報を CD 化して保存することをご検討ください。

保存が楽である上、100 年史を作るうえで役に立ちます。

①少なくとも 1 年間は、ホームページで呼びかけ、寄付者に送付する作業を事務局が責任を持って行う。事務所に 50 部保管。

今後は、「50 年史編集委員会」から事務局へ全て移管する。

★会報の CD/DVD 化は見積もりを取ってから、次回幹事会で検討する。

(2) 「総会・同窓の集い」について 54 年幹事学年の報告 笹嶋正幹事

①東京知道会同窓会収支明細

I 知道会総会

収入	会費総計 (299 名)	¥2,236,000	寄付金	¥293,760
	広告掲載料	¥390,000	送迎バス料金	¥74,000
			総会収入総合計	¥2,993,760
支出	サンケイホール	¥1,969,000	講師謝礼 他	¥658,240
			総会支出総合計	¥2,627,240
			総会収支	¥366,520

II 学年同窓会

収入	会費総計 (132 名)	¥328,000	寄付金	¥161,500
			学年同窓会収入総合計	¥489,628
支出	サンケイホール	¥260,000	その他	¥99,366
			学年同窓会支出総合計	¥359,366

収入総合計 ¥3,483,388 支出総合計 ¥2,976,606 収支総合計 ¥496,782

残金は、12 月の水戸一高への「先輩と語る会」講師派遣等の費用に当てる
会長はじめ、全幹事より労いの拍手あり。

(3) 本学 130 年記念事業寄付に関する稲葉副会長提案

提案内容

「創立 130 周年記念事業」に「東京知道会」から 130 万円 (130 周年にちなみ) ないし 100 万円を提供する。拠出は基本財産 19,476,707 円からとする。

基本財産立ち上げの際、「母校にことあるとき」の 1 項目を入れてあることを持って根拠とする。バラック校舎が全焼し、生徒が困窮した際には、個別に支援したという背景がある。

今回の措置は、変に応ずる対応として、会員の理解を得られるものと思料する。

この提案について、多々意見が出たが

①東京知道会自身が、会員の減少、会費納入額が減り将来の見通しが立たない時期に多額の寄付をする余裕があるのか

②「母校にことあるとき」とは認められない

③「基本財産から拠出」して良いのか

「東京知道会基本財産管理運用規定」によると常任委員会及び総会の承認事項となり、総会での承認は得られない

今回、提案は幹事会において承認を得られず却下となった。

★基本財産の運用については、特別委員会を立ち上げ検討する。

(4) 会報委員長人事について

高野宏彦前委員長より、委員長として名前を残してよい旨の提案あり。

水戸からメール等でやり取りすれば会報の作成が可能とのことだが、

他の幹事から難しいのではとの意見あり、今後も検討することになった。

(5) 各委員会報告

① 財務委員会…桑原委員長

代わってから半年たちました。

② 組織委員会…海老根宏前委員長からの報告

会報の戻りは 99 通で思ったより少なかった。4月6日に整理作業をする。

③ 企画委員会…江幡委員長からの報告

i) 3月29日(土)隅田川で開催した「お花見の会」の会計報告：参加者 33 名、水戸からも 2 名参加。日の出棧橋から船で鑑賞したグループと合流、河岸で宴会。参加費・寄付等で収入¥43,000、支出¥33,000、残¥10,000

ii) 「味彩会」の案内

6月7日(土)丸の内でタイ料理。

「バンコクキッチン丸の内店」新東京ビル B1

男性 6000 円、女性 5000 円 申し込みは萩谷清子さんまで

④ 会報委員会…高野委員長からの報告

今月中に委員会を開催予定

(6) その他

① 小岩井会長から

小泉監督の「明日への遺言」チケット購入のお礼。2030 枚を売り上げた。

評価も非常に高く、来年の賞の可能性もある。

② 菅井事務局次長から討議資料が提出された

「同窓の集い」散会直前に国会議員 2 名が壇上で挨拶したが、稲葉副会長が急遽、笹嶋幹事に提案したもので、「宗教と政治は御法度」というポリシーから外れるのでは。

多くの幹事から否定的意見が出され、稲葉副会長も了承。

③ 小岩井会長から

役員の選出方法が変わったので、早めに選考委員会を立ち上げるべき。

次回までに検討する。

● 第 4 回幹事会

- ・ 6月5日(木) 西日暮里・東京知道会事務所 午後 6 時 30 分から

発信者 幹事長：谷田海孝男

事務局長：植村滋